



## 武蔵野大学

人間科学部人間科学科

大山みち子 (おおやま みちこ)

所在地：西東京市新町 1-1-20 (武蔵野キャンパス)

江東区有明 3-3-3 (有明キャンパス)

<http://www.musashino-u.ac.jp/>

**Profile** — 大山みち子  
武蔵野大学人間科学部教授。専門は臨床心理学(心理療法・投影法)。著書は『ライフサイクルと心理臨床』(共著, 八千代出版), 『犯罪被害者のメンタルヘルス』(共著, 誠信書房) など。



**吉祥寺とお台場**——東京を代表するエリアにある二つのキャンパス

武蔵野大学は今、東京の「武蔵野キャンパス」と「有明キャンパス」の2カ所に位置しています。大学で心理学を中心に学びたいなら、武蔵野大学の人間科学部人間科学科をぜひ、志望校にお考えください。まずどこにあるのか、それぞれについて説明しましょう。

「東京の住みたい街ナンバーワン」に毎年ランキングされる「吉祥寺」、ジブリの森美術館のある「三鷹」、駅前に大きなスーパーがある「武蔵境」、この3駅からアクセスできるのが武蔵野キャンパスで、人間科学科の学生はここで最初の1年を過ごします。イチヨウ並木や噴水の美しいキャンパスは、ドラマロケなどにも使われています。

次に、2年生から学ぶ有明キャンパスは、近未来の雰囲気をつたえる臨海副都心お台場にあり、2020年の東京オリンピック・パラリンピックを控えて、変貌を遂

げつつあるエリアです。電車通学では、「りんかい線」ならフジテレビに近い「東京テレポート」の隣駅「国際展示場」、モノレール「ゆりかもめ」なら「国際展示場正門」駅が最寄りで、イベントで有名な東京ビッグサイトのすぐそばに位置します。レインボーブリッジ、ゲートブリッジ、スカイツリー、東京タワー、屋形船や客船の通る海も見放題。校舎の窓から眺めるこれらの夜景は、自然豊かな武蔵野とはまた別の幻想的な美しさです。

### 本学大学生の過去・現在・未来

武蔵野大学は、仏教学者の高楠順次郎博士によって、1924年に武蔵野女子学院として東京築地に設立されました。その後2004年の共学化などの改編を経て、創立90周年の2014年現在、薬学部など9学部14学科をかかえ博士課程も持つ総合大学として存在しています。海外の大学との留学協定や、ご近所である日本科学未来館や江東区と連携して、科学や環境問題に

ついての取り組みも行っています。

有明キャンパス周辺の、お台場・汐留地区のホテルや浦安の東京ディズニーリゾートなどは、近くて楽しむところとしてだけではなく、就職先としても目標になり、航空、旅行、ホテルなどで実績を積みつつあります。これらに関連する海外・国内のインターンシップは科目にも取り入れられ、実地で学んでいます。

人間科学科の卒業生の進路は、精神保健福祉士の国家資格を得て就職する、法務省の少年鑑別所の教官として非行少年の処遇にあたる、など多岐にわたります。ほかにも銀行、鉄道、区役所、警察、店舗での販売など、心理学が社会の中で生かされていくのが実感できます。

### こころと心学ぶ

本学は仏教精神を背景にしており、浄土真宗本願寺派の宗門関係学校としての位置づけがあります。こころの問題は、意識が生まれた大昔から、真剣に生きる人に



写真1 緑豊かな武蔵野キャンパス

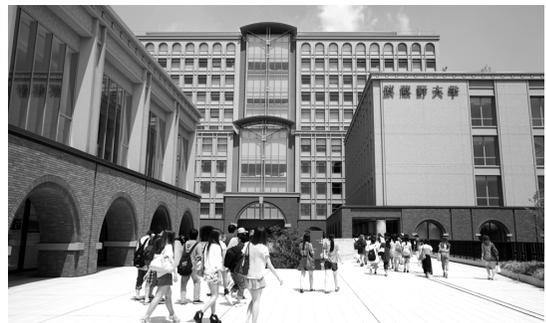


写真2 有明キャンパスと、おしゃれ学食「ロハスカフェ」

とってはいつでも、大切であり見つけ続けられてきたと言えます。本学はこの建学の精神を大切に、行動の科学と、こころの探求、それにつながる身体について、ともに学ぶ姿勢を持ち続け、カリキュラムにも工夫を重ねています。具体的には、社会心理学をはじめとしたさまざまな「心理学」という切り口だけではなく、東西の哲学や宗教学、死生学、異文化コミュニケーション、生命・健康科学、生理人類学、健康・スポーツ科学などの専門家から幅広く学べるように図っています。また犯罪の被害と加害の心理学、災害時のケアなどにも力を入れていますので、学ぶ皆さんにとって、一生を通じて有意義な知識が得られると思います。

また、大学院では、心理学に関連の深いものとして、臨床心理士資格養成第1種指定大学院である臨床心理学専攻のコースと、新しくできた言語聴覚士養成のコースがあります。より深く心やことば、コミュニケーションについて学びたい方は、大学院からのチャレンジもお考えください。大学院の実習機関でもある心理臨床センターは、臨床を中心とするほか、海外の研究者と協働して心理療法の最前線の研究を行うなど、活発に活動しています。

#### 本学が認定心理士取得を勧める理由

本学では、看護学部や通信教育部の卒業生も多く取得していますが、特に人間科学科は、目指す資格のひとつとして認定心理士を採り上げ、取得を勧めています。その支援のひとつとして、必要な単位をとっていれば、面倒な書き込みをせずに簡単に手続きできるよう、大学がまとめて提出する団体での申請（一括申請）方式にしま

した。その成果もあって、現在の取得者数は、本稿執筆時点で全国第3位です。

本学科が認定心理士資格取得を勧める理由はいくつかありますが、たとえば、人間科学科という名称であるために、周囲に対し、心理学を専門的に学んでいた事実を理解してもらいにくいかもしれない、という気持ちがありました。実際私のゼミでも、化粧品会社、マスコミなどさまざまな分野に就職する学生がいて、社会で心理学の知識が生かされています。就職活動や人事異動の際、卒業生の実績と姿勢を説明し納得してもらう方法としても資格取得はふさわしいと考えます。また、本人が大学において心理学を学んできたのだという自覚を持ち、論理的に心や人、ひいては社会を理解しようとする態度を持ち続けるきっかけとなると考えています。さらに教員である私の立場からいえば、この資格を取得するために必要な科目を学生に示すことで、目先の関心のみ偏らず、実験実習などの心理学の基礎を体系的に学ぶ大切さを説明できると感じています。つまり、取得に必要な科目だから取りましょう、というアピールの形で、心理学を学ぶ上で大切な分野・群を解説することができるのです。

#### 武蔵野大学で心理学を学ぶ方法をより詳しく知るには

今回は詳しく説明できませんでしたが、本学には通信教育部があり、そこでも心理学を学ぶことができます。通信教育部の卒業生の中には、本学大学院の臨床心理学コースに進学し、修士号や臨床心理士を取得した方、さらにそこから博士課程に進んでいる方もいます。今の仕事を続けながら心理学を学びたい、遠隔地で通学は難し

いなどの事情がある方は、こちらにもぜひ検討してください。ちなみに私も、そこで「心理診断法」という科目を担当し、インターネット上で心理テストについて解説し、質問に答え、レポートを拝見しています。また、同じく詳しくご紹介できませんでしたが、本学の教育学部児童教育学科などでも心理学の専門家が長年活動していること、仏教を中心にした心理学への取り組みが発信されていることなど、たくさん話題があります。紙幅の関係で、私のいる人間科学科を中心にしてしまったことをお許しください。

これら大学や学科のより詳しい様子、入試などについては、冒頭や下記のホームページをご覧ください。生涯学習としての各種公開講座や2ヵ所の図書館の案内など利用できる情報がきっと見つかると思います。

#### 武蔵野大学入試センター：

<http://www.musashino-u.ac.jp/admission/faculty/>

#### 武蔵野大学心理臨床センター：

<http://www.musashino-u.ac.jp/rinsho/>

資料請求、オープンキャンパス、大学見学、入試に関するお問い合わせ  
入試センター事務課

TEL：03-5530-7300 FAX：03-5530-3811 Eメール：nyushi@musashino-u.ac.jp

#### 通信教育課程の入試に関するお問い合わせ

通信教育部事務室

(学部) TEL：042-468-3481  
FAX：042-468-3484 Eメール：  
mtsushin@musashino-u.ac.jp  
(大学院) TEL：042-468-3482  
FAX：042-468-3484 Eメール：  
dtsushin@musashino-u.ac.jp

(写真等のデータは、武蔵野大学の入試・広報資料から引用しています)